

Q&A

突然発症した腹痛症

【問 題】

症例：76歳，男性。

主訴：上腹部痛。

既往歴：脳出血，高血圧，前立腺肥大症。

家族歴：特記事項なし。

生活歴：喫煙歴なし，飲酒歴なし。

現病歴：20XX年6月X日午前1時頃より，突然の腹痛を自覚した。経過をみていたが症状増悪するため，救急要請し，当院に搬送された。

搬送時身体所見：意識清明，血圧172/102mmHg，脈拍数58回/分，体温35.9℃，呼吸数35回/分，酸

素飽和度100%（リザーバー付きマスク10L）。腹部膨満，硬，筋性防御あり，反跳痛あり，嘔吐なし，嘔気あり。

血液検査所見：WBC 11500/ μ l（NEUT 79%，LY 17%，MONO 4%），Hb 12.2g/dl，Plt 22.2万/ μ l，PT% 99.2%，APTT 23.7秒，Dダイマー1.5 μ g/ml，T-Bil 0.50mg/dl，AST 16U/l，ALT 10U/l，LDH 234U/l，AMY 315U/l，CK 148U/l，BUN 14.2mg/dl，Cr 0.95mg/dl，CRP 0.04mg/dl。

搬送時の腹部造影CT（Figure 1，2）を示す。

診断は？

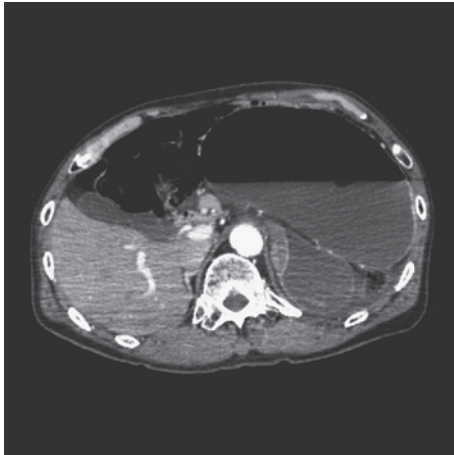


Figure 1. 腹部CT横断。

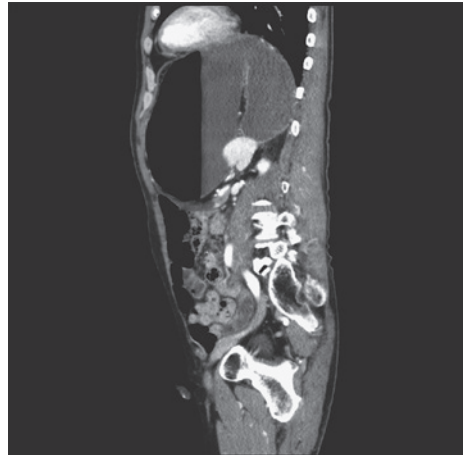


Figure 2. 腹部CT矢状断。